

重点努力事項

1 自分の将来の夢や希望の実現に向けた進路学習を確立する。《進路意識》

- (1) 総合的な学習の時間や特別活動等を中心に、教科等との体系的・横断的な1年間を見とおしたキャリア教育を推進する。
- (2) 発達の段階に応じた系統的な進路学習を計画的に実施し、自分の進路を目的をもって決めることができるようにする。

2 将来の夢や希望を実現するための学力の向上を図る。《学力》

- (1) 自ら主体的に学習に取り組むための学習習慣の定着を図る。
- (2) 全職員の力を結集して「分かる・できる」授業づくりの工夫・改善を図る。
- (3) 義務教育学校の特性を生かした指導体制に努める。
- (4) 特別支援教育の視点を重視し、個に応じた学習指導に努める。

3 自立の基礎としてのリーダーシップや豊かな心、たくましさを育成する。

《リーダー性》

- (1) 自らの生活を律することのできる基本的な生活習慣の定着を図る。
- (2) 異年齢集団による活動や体験的な活動を積極的に取り入れ、自主性を育てるとともに、コミュニケーション能力や他者への思いやりの心、感謝の心を育てる。
- (3) ブロックの構成を生かした各種教育活動を充実させ、リーダーシップを育成するとともに、一人一人に集団の一員として活動する力を育てる。

4 自立の基礎としての健康・安全教育の充実を図る。《体力》

- (1) 家庭と連携して児童生徒の健康への意識を高め、実践力を身に付けさせる。
- (2) 体力向上プランに基づき、体育指導の充実と外遊びや運動の励行により、児童生徒の体力向上と健康の増進に努める。
- (3) 防災訓練や安全教育を充実させ、「自分の命は自分で守る」という意識と実践的な態度や能力を育てる。

5 家庭及び地域社会との連携を図る。《社会性》

- (1) 北郷地区の豊かな素材（ひと・もの・こと）を活用した教育活動を積極的に展開し、家庭や地域への愛情や誇り、社会性を育てる。
- (2) P T A 活動や地域行事への積極的な参加をとおして、相互の連携と協力体制の強化に努める。
- (3) 学校ホームページや学校便り、各種通信等をとおして情報を積極的に発信し、家庭や地域に開かれた学校づくりを目指す。

義務教育学校の特性を生かした教育の創造

・ 地域に根ざしたキャリア教育の推進

・ 全職員で取り組む学力向上の具体的実践